

ふる里山田同郷の会 東京で開催されます

同郷人同士で思い出話に
花を咲かせませんか



「ふる里山田同郷の会」が東京で開かれます。同会は、東京近郊に暮らす方々に、古里やまだを思い出して交流を深めてもらおうと開催されているもので、今回26回目となります。当日は町の近況報告や郷土の物産品販売のほか、特産品が当たるくじ引きなどさまざまな催しが企画されています。

町にゆかりのある人であればどなたでも参加できますので、皆さんの兄弟や知人などに連絡してあげてください。

◇日時 6月17日(日)

午後1時～3時半

◇場所 東京ガーデンパレス2階「高千穂」
(東京都文京区湯島1-7-5)

◇参加方法 直接開場へお越しください。

◇会費 8,000円(年会費を含みます)

◆問い合わせ 町水産商工課観光振興係 ☎82-3111内線224) へどうぞ。

津波

99%の確率

全世界の人々が3月11日の大地震と大津波のニュースに心を傷つけ心を奪われたのは初

なのだろうか。毎日世界のどこかで大災害のニュースが報道されている。確率の高い地震津波の報道が欲しいと思うのは、海で生きる俺だけの思いだろうか。平成18年に結成した「大浦地

区防災活動推進協議会」の資料の中で、宮城県北部の海域を震源とする地震による津波の発生が今後30年間に99%という高い確率で発生すると予測されていた。この確率は、時には思い出され、心のどこかにあったのは確かだが、30年内という長い年月に俺は存命しているだろうか？いや、明日からでも30年内と自問自答を繰り返した。平成18年における会議の公表の30年の確率の公表を順守してその対応を深く考えた行動があったら人的被害も大きくなかったと思うと悔やまれる。

山崎 卓三(船越・?)

みんなのスペース

皆さんから寄せられたお便りや作品を紹介しします。「広報やまだ」の感想などもお寄せください。

やまだ文芸広場

一年を七日で暮らす桜花

散るところに花の命あり

内館洋一(飯岡・69)

震災後の海

眺るもさびしく

はかなさ心の残る

山崎泰司(船越・66)

こんにち輪

山田のみなさん元希ですか。こんにち輪。この度は、海を恨まないとたくさんの住民のみなさん、全国のみなさんに読んで頂きありがとうございます。これからも応援よろしくお願ひします。

佐藤啓子(山田・?)

「無」

防衛本能なのだろうか？

残酷な風景は人の心を無にする涙も流れない何も考えられない一切の感情がシャットアウトされた

津波の後の町の風景は残酷過ぎて心が受け付けない
沢山の沢山の大切な物が一瞬で無くなった

「自分だけはないから」その言葉を何度聞いただろう
やり切れなさ 切なさをその言

みんなのスペース作品募集中！

◆投稿規定 ▶住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、ペンネーム・匿名での掲載を希望する方はその旨を付け加えてください▶営利・政治的活動を目的としたものや特定の個人・団体をひぼう・中傷するものは掲載しません▶400字を超える投書は添削することがあります▶写真は、1枚(プリントまたはデータ)にタイトル、コメント(30字程度)を添えて、郵送、持参またはEメール(info@town.yamada.iwate.jp)で応募ください。

◆あて先・問い合わせ 〒028-1392(住所不要) 山田町役場総務課情報係(内線417) へどうぞ。

葉で押し殺して神様なんていないだって思った無差別な大量破壊
やつと涙が流れたのは一週間ぐらいしてから
それからは何気ない日常の中で突然やつてくる哀しみ、感情がなかった
一週間分がこれからの人生の時間の中で永遠にやつてくるだろう受け止めよう
私達は生きていくのだから

福士直美(大沢・46)